

## I 本校の教育の方向性

### 1 本校の教育理念 ～人間性豊かでたくましく自己を育む生徒の育成～

本校の教育は恵まれた自然環境の中で建学の理想と開拓の精神を基底に、人間性豊かでたくましく生きる生徒の育成を目指します。また、「豊平」の地名が意味する「豊かで平和な心」と「陵陽」の校名が示す「太陽の如く明るく、温かな心」を日常生活の象徴として大切にしていきます。

### 2 学校教育目標（目指す生徒像）

・たゆまず 知性をみがく生徒	(知)
・ゆたかに 心情を深める生徒	(徳)
・たくましく 体をきたえる生徒	(体)
(昭和60年3月25日制定)	

本校の教育目標は知・徳・体の調和のとれた人間の育成（人間性豊かで逞しく生きる生徒の育成）を目指して制定され、目指す生徒像を表現したものです。これからの急激な社会環境の変化の中で、自己を確立し、個人として、また社会人として「自立した札幌人」を目指します。

### 3 平成 29 年度 札幌市学校教育の重点

<b>札幌市の学校教育が 目指す子ども像</b>			
<input type="checkbox"/> 知・徳・体の調和のとれた育ち			
【学ぶ力の育成】	【豊かな心の育成】	【健やかな身体の育成】	
<input type="checkbox"/> 札幌らしい特色ある学校教育	【雪】	【環境】	【読書】
<input type="checkbox"/> 学校教育の今日的な課題			
【校種間連携】 【特別支援教育】 【人間尊重の教育】 【国際理解教育】 【情報教育】			



信頼される学校の創造

そのためにも、生徒一人一人への理解と愛情を深め、一人一人のもつよさや可能性を見出し、褒めて伸ばすことができる教師**集団**でありたい。また、指導に当たっては生徒の思い、保護者の意向に十分に耳を傾ける教師**集団**でありたい。教師を目指したときの情熱を持ち続ける教師**集団**でありたいと考えます。

## II 今年度の学校経営方針

### 1 基本方針（目指す学校像）

- |                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| ○ 安全・安心で居場所がある学校  | ○ 自己肯定感・自己有用感が高まる学校 |
| ○ 保護者、地域から信頼される学校 |                     |

○いじめや嫌がらせがなく、生徒が足取り軽く安心して登校でき、日常の学習活動や係委員会活動、部活動等、四季折々に行われる学校行事等に居場所があり、学びの場が保証される学校を目指します。

そのために、授業を大切に学習指導や危険から自ら身を守ろうとする態度や能力を育む安全教育を推進するとともに、家庭や地域社会と連携した危機管理体制の構築を図ります。

○学習活動や行事活動、地域に根ざしたボランティア活動などで達成感・成就感を味わい、褒められる体

験を重ね、自己肯定感と自己有用感（自尊感情）の育みを目指します。指導方法の工夫改善を推進し、生徒一人一人が学ぶ力の向上を実感でき、生徒が所属感を感じ、役割意識をもって主体的に学校生活を送れるよう指導・援助し、学校生活に成就感や達成感（自己肯定感・自己有用感）がもてるような教育環境を創ります。

【自己肯定感】自分の在り方を積極的に評価できる感情、自らの価値や存在意識を肯定できる感情等

【自己有用感】他者との関係の中で、「自分は役立っている」など、自分の存在を価値あるものと受け止められる感覚

○教育目標（目指す生徒像）を生徒一人一人のうちに具現化するためには、全教職員が教育目標・**基本**方針を共有し、実践を通して、より確かな信頼関係を築いていく必要があります。そのために、私たちは**様々な研修を通して**教職員としての資質や能力を高め、互いの特性を生かし、個人として、チームとして協働しながら、指導力・実践力を高め、目標を達成したい。

基礎・基本の確実な定着と個に応じたきめ細かな実践的研究の推進に努めるとともに、日々の授業、諸行事や部活動の指導等について、教職員同士はもちろん、保護者、地域の人々に積極的に公開することを通して、指導や活動の質、指導力・実践力の一層の向上に努めます。

## 2 学校経営の重点

○：具体的な取組や内容

◎：特に重視しているもの（札幌市の学校教育の重点・学校評価から）

\_\_\_\_\_は、加除修正箇所

### (1) 学ぶ力の育成 ～分かる・できる・楽しい授業に向けた取組の充実～

「学ぶ意欲」「学んだ力（基礎的・基本的な知識及び技能）」「活かす力（思考力・判断力・表現力等）」の学力の3要素をバランスよく育む教育の充実を目指します。「学ぶ力」育成プログラムの**推進**

### (2) 豊かな心の育成

互いに尊重し、支えながら共によりよく生きようとする態度を育むと共に、他人を思いやる心や生命を尊重する心、自然や美しいものに感動する心等の豊かな心を育み、豊かな**感性**・社会性の育成を図ります。

### (3) 健やかな身体の育成

生涯を通じて運動に親しむための基礎を培うとともに、積極的に心身の健康の保持増進を図る資質や能力の育成を図ります。（「健やかな身体」育成プログラムの作成・実施）

### (4) 特別支援教育

特別な教育的支援を必要とする子ども一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導や必要な支援を行うために、合理的な配慮を鑑みた学校全体として特別支援教育を推進します。

### (5) 保護者、地域から信頼される学校

「共生」という理念を目標において、学校における生徒と教師との関係、保護者や地域との「かかわり」と「つながり」を大切にして、保護者、地域から信頼される学校を目指します。

◎陵陽の文化の継承と発展

◎迅速な生徒指導（いじめ、不登校を含む）

○危機管理

### (6) 校務運営（教職員に関すること）